

プログラム

第1会場（8F 大ホール）

開会の辞

8:30～8:45

挨拶

日本医療マネジメント学会 第19回福岡支部学術集会 学術集会会長

独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 副院長

竹尾 貞徳

シンポジウム 1

演題番号 S1-1～S1-5 / 8:45～10:15

座長：九州大学病院がんセンター センター長・医療連携センター センター長 水元 一博
国立病院機構 九州がんセンター 看護部長 西山ゆかり

「様々な職種における医療の質向上への取り組み」

S1-1 安全性を考慮した輸液ラインの見直し～新生児から成人まで器材の統一を図る～

¹久留米大学病院 医療安全管理部

²久留米大学病院 臨床工学センター

³久留米大学病院 薬剤部

○川野佐由里¹、早川 晴美¹、田中 和江¹、高瀬谷 徹¹、横山 晋二¹、杉原 学²、三輪 涼子³、
田中 芳明¹

S1-2 地域におけるポリファーマシー対策へ向けて

¹製鉄記念八幡病院 薬剤部

²同 高血圧センター

³春の町調剤薬局

○後藤 渉¹、野口統紀子¹、井上 智文¹、赤崎 祐希¹、土橋 卓也²、内田 幸児³、堺 貴代子³、
葉玉健太郎³

S1-3 九州大学病院における外国人患者の事例報告ならびに受け入れ体制の改善

九州大学病院 国際診療支援センター

○橋本 真琴、児玉 佳美、有田 奈美、祁 潔、相良理香子、下野 信行、中島 直樹

S1-4 Good Bed Control Team (GBCT)：看護部と診療部で取り組むよりよい病床管理の挑戦

¹国立病院機構 九州がんセンター 診療部

²国立病院機構 九州がんセンター 看護部

³国立病院機構 九州がんセンター 経営企画室

○山口 正史¹、一宮 絵美²、久富 沙紀²、宮本 洋一³、黒木 千鶴²、末松 厚子²、西山ゆかり²、
森田 勝¹

S1-5 看護師の働き方改革における医療の質向上への取り組み

ーセル看護提供方式[®]での取り組みー

飯塚病院 東6階病棟

○樋口 圭子

座長：飯塚病院 副院長
国立病院機構 九州医療センター 副看護部長

福村 文雄
石山いずみ

「医療連携に関するそれぞれの病院の取り組み」

S2-1 当院の医療連携に対する取り組みと現状

製鉄記念八幡病院
○田山 尚久

S2-2 東区医師会とともに歩む ～地域完結型医療のこれから～

原土井病院 緩和ケア科・患者支援センター
○山下 和海

S2-3 急性期病院における介護と医療の連携について考える

大牟田市立病院 地域医療連携室主査
○加倉 俊輔

S2-4 飯塚医療圏における地域連携ネットワークづくりの実例と今後の展望

飯塚病院 地域連携センター 副センター長
○浦川 雅広

S2-5 地域包括ケアシステムにおける地域医療支援病院の役割に関する現況と課題

福岡和白病院 医療連携室 脳神経外科
○福山 幸三

座長：国立病院機構 九州医療センター 副院長

岡田 靖

「臨床応用を志向した医療健康分野の人工知能 (AI) 研究」

演者：国立研究開発法人国立がん研究センター研究所・分野長 /
一般社団法人日本メディカル AI 学会・代表理事

浜本 隆二

特別企画

13:00～13:50

座長：国立病院機構 九州医療センター 病院長

森田 茂樹

「2019 ラグビーワールドカップが開催されて思ったこと」

演者：公益財団法人日本ラグビーフットボール協会 会長

森 重隆

(共催：株式会社 LSI メディエンス)

特別講演 2

14:00～14:50

座長：国立病院機構 九州医療センター 副院長

竹尾 貞徳

「ロボットと協働する未来～デジタルデータの活用によるロボットソリューションの進化～」

演者：ロボティック・バイオロジー・インスティテュート株式会社 取締役 兼

株式会社安川電機 ロボット事業部 ソリューション技術部 バイオメディカルロボット部 課長

松熊 研司

優秀演題

演題番号 Y-1～Y-6 / 15:00～16:00

座長：国立病院機構 九州がんセンター 副院長

古川 正幸

Y-1 看護補助者の定着と主体性発揮に向けた支援体制の構築

済生会福岡総合病院 看護部

○大嶋 由紀

Y-2 経口抗菌薬に対する抗菌薬適正使用支援チーム（AST）の取り組み

大牟田市立病院 ICT

○笠田 高志、川後田美穂子、栗原 友哉、末吉 晋

Y-3 心不全パンデミックに備えて（当院での心不全チームの立ち上げ）

国立病院機構 九州医療センター

○竹中 克彦、境 智子、津平 智恵、齋藤 倫子、鶴山 萌子、加茂美由紀、福山 雄介、
目野 恭平、矢加部大輔、小村聡一朗、二宮 隆史、小田切菜穂子、吉村佳也子、古川浩二郎

Y-4 力量評価表を用いた超音波検査技術の力量管理と技術向上の試み

飯塚病院 中央検査部

○森 俊明、田中 祐子、松尾 晃子、犬丸 絵美、山口由紀子、川久保智美、上田 将史、
樋口 絢子、吉富 佳歩、白石 真由、長谷 一憲、秋永 理恵

Y-5 救命救急センターでの危険予知訓練（KYT）を受けた看護師のリスク感性の変化

国立病院機構 福岡東医療センター

○峰松 祐介、酒井 康仁、池田 啓之

Y-6 特定機能病院承認要件に基づく院内公開カルテレビュー

¹九州大学病院 診療録管理室

²医療安全管理責任者

³カルテ委員会 委員長

⁴経営企画課

⁵九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座

⁶九州大学病院 診療録管理室長

○高尾 未穂¹、三輪 美穂¹、野上 千穂¹、濱田さやか¹、中村 雅史²、園田 康平³、
西山 謙⁴、鮎澤 純子⁵、水元 一博⁶

シンポジウム 3

演題番号 S3-1 ～ S3-5 / 16:00 ～ 17:30

座長：飯塚病院 特任副院長

井村 洋

国立病院機構 九州医療センター 小児外科医長・MCC 副センター長

西本 祐子

「医療の質を評価するとは？」

S3-1 飯塚病院における医療の質評価への取り組み

飯塚病院 特任副院長

○井村 洋

S3-2 「患者中心性（PX;Patient eXperience）」指標から医療の質を考える

一般社団法人日本ペイシエント・エクスペリエンス研究会 代表理事

○曾我 香織

S3-3 急性期病院における医療の質向上への取り組み ～PXサーベイによる評価～

国立病院機構 九州医療センター 小児外科医長・MCC 副センター長

○西本 祐子

**S3-4 医療の質改善活動を継続するためのマネジメント
～クリニカルパス・JCI受審を通じた質管理～**

社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 副院長／看護部長

○宮下 恵里

S3-5 当院における新たな医療の質調査の取り組み

パナソニック健康保険組合松下記念病院 看護師長／急性重症患者看護専門看護師

○小松 良平

閉会の辞

17:30 ～

第2会場 (7F 中ホール 1/2)

一般演題①「地域連携」

演題番号①-1～①-8 / 8:45～9:35

座長：済生会福岡総合病院 副院長

落合 利彰

- ①-1 多職種連携により人工呼吸器離脱・経口での食事摂取が実現した神経筋疾患の一例
済生会福岡総合病院
○梅木 葉子、下条 菜月、岡原 和人、三山 麻弓、大塚 美紅、植本 文子、吉村 諭、川尻 真和
- ①-2 柳川病院循環器病棟での退院時共同指導の立ち上げについて
柳川病院
○瀧山 美咲、松本 徳昭、橋本 光規、片渕 陽介、木原 由雄、石橋 杏奈、山本 俊宏、大久保亮佑
- ①-3 筑後地域急性期病院の高齢者退院支援における阻害要因の実態～ミクロ・メゾ・マクロ領域に働きかける実践の一考察～
筑後市立病院 地域医療支援室
○草野 智広、古賀 綾子、檜崎 陽子
- ①-4 退院支援の質の向上を目指した取り組みと今後の課題
国立病院機構 福岡病院
○中島江梨子、甲斐田祐子、藤田 智子、河津 優子、坂東佳代子
- ①-5 地域医療連携室交流研修に参加した入退院支援リンクナーズの行動変容の調査
国立病院機構 九州医療センター 看護部地域医療連携室
○水崎 祥子、横山 真理、脇山 梨江、高橋孝津枝、高田 夕雅、西田 都、大力 元子
- ①-6 がん患者の就労支援の取り組み
¹九州大学病院 がん相談支援センター
²九州大学病院 医療連携センター
³九州大学病院 がんセンター
○渡邊寿栄子¹、市村磨衣子¹、大住 汐里¹、村上 弘子²、水元 一博³
- ①-7 有明地区感染管理ネットワークの歩み ～活動報告とこれからの展望～
大牟田市立病院 ICT
○川後田美穂子、栗原 友哉、笠田 高志、末吉 晋
- ①-8 地域イベント参加者に対する血圧測定を通じた啓発活動
製鉄記念八幡病院 総務人事課
○有田 円香、土橋 卓也

座長：国立病院機構 福岡病院 副院長

上田 仁

②-1 医師事務作業補助者（MOA）に関する担当医アンケート調査報告

製鉄記念八幡病院 診療支援部医師事務支援室

○猪原早千穂

②-2 当院 RST 活動の取り組みについて

済生会福岡総合病院 リハビリテーション部

○駒坂 光朗

②-3 緩和ケア標準化への試み～チェックリストによるピアレビュー～

¹九州大学病院 がんセンター緩和ケアチーム

²九州大学病院 がんセンター

³九州大学病院 看護部

○福德 花菜¹、嶋本 正弥¹、熊谷 知子¹、廣瀬亜由美¹、楨原 洋子¹、坂本 節子³、音瀬 穂子³、水元 一博²

②-4 当院における緊急輸血時のリスク低減と迅速化に向けた取り組み

¹田川市立病院 LSI メディエンス検査室

²田川市立病院 臨床検査科

³田川市立病院 医療情報室

⁴田川市立病院 循環器内科

○富田 紳二¹、大久保千穂²、石井 省爾³、桑田 孝一⁴

②-5 当院の緩和ケアチームの現状と課題

～苦痛を抱えている患者への早期対応への取り組みについて～

¹国立病院機構 九州医療センター 薬剤部

²国立病院機構 九州医療センター 緩和ケアチーム

³国立病院機構 九州医療センター リハビリテーション部

⁴国立病院機構 九州医療センター 栄養管理管理室

○藤本 愛理¹、堤 国章¹、和佐野英子¹、安森奈緒子¹、木村 滋¹、難波世利子²、甲斐 祭生²、吉田絵衣子²、中川 志乃²、蓮尾 泰之²、小野 菊世²、井上 聡美⁴、蓑田 和樹³、福石 和久¹、川俣 洋生¹、高島 伸也¹

座長：大牟田市立病院 副院長

末吉 晋

- ③-1 検討用紙を通じてハリーコール対応の変化を検証する～ハリーコール後の振り返りの共有を目指して 第4報～
製鉄記念八幡病院 救急部
○山森 裕子、戸田 裕梨、岡本 遥、古田 徳子、山口 和子
- ③-2 病理検体を用いた外部委託検査のオーダー化ーリスク回避と業務効率化ー
¹飯塚病院 中央検査部
²飯塚病院 病理科
○川嶋 大輔¹、吉田 健登¹、中島 慶子¹、縄田恵里香¹、上原 俊貴¹、井上佳奈子¹、長谷 一憲¹、秋永 理恵¹、朝永 匠²、久保山雄介²、平木 由佳²、大石 善丈²
- ③-3 当院における看護師の人工呼吸器管理・知識の現状 ー理解度調査からの考察ー
国立病院機構 福岡病院 医療安全管理室
○長 峻太郎、下川 満美、古賀 英史、陶山美津子、沖 剛、石松 朋子、野上 裕子
- ③-4 転倒後の頭部打撲患者の対応について
フローチャートを作成して
国立病院機構 福岡東医療センター 医療安全管理室
○馬場 文子、坂本 和子
- ③-5 A 病院における「双方向確認行動」のルール定着への取り組み
国立病院機構 九州がんセンター 看護部
○本村 景子、堀 大洋、今村 繭子、宝来 佳奈
- ③-6 看護師介入下の転倒転落件数の低減に向けた取り組み報告～転倒・転落アセスメントシートの改訂と多職種学習会を実施して～
国立病院機構 九州医療センター
○中岡 淳子、磯部 雄一、荒木久美子、高巢 晴代、矢葺 弓貴、前田 志穂、田中 久美、石山いずみ
- ③-7 注射実施における正しい確認行動定着に向けた取り組み報告
国立病院機構 九州医療センター
○前田 成美、手嶋 盟、清水 周二、小形 和輝、前田 志穂
- ③-8 カテーテルアブレーション検査に携わるスペシャリストの育成
飯塚病院 中央検査部
○藤上 祐子、鈴木 尚子、永田亞矢佳、岡山 昴、長谷 一憲、秋永 理恵

一般演題④「病院マネジメント・医療情報」 演題番号④-1～④-9 / 10:55～11:55

座長：国立病院機構 小倉医療センター 副院長

山下 博徳

④-1 九州大学病院における診療関連文書の集中スキャン処理～外部委託と質の担保

¹九州大学病院 診療録管理室

²日本レコードマネジメント

○三宅 信彦^{1,2}、林 信孝²、濱田さやか¹、野上 千穂¹、西山 謙¹、水元 一博¹

④-2 未収金削減に向けて

国立病院機構 九州医療センター 企画課

○上野 浩平

④-3 診療情報管理士によるインフォームド・コンセント記録の監査

¹九州大学病院 診療録管理室

²医療管理課

³経営企画課

⁴九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座

⁵九州大学病院 診療録管理室長

○三輪 美穂¹、高尾 未穂¹、野上 千穂¹、川勝 美樹²、大賀 美喜²、西山 謙³、鮎澤 純子⁴、水元 一博⁵

④-4 院内がん登録データを用いた予後情報の公開について

九州大学病院 がんセンター

○野上 真、井上莉菜子、黒岩 恵子、矢頭 千恵、能登麻樹子、水元 一博

④-5 診断書作成補助と連動した退院サマリーの監査

¹九州大学病院 診断書作成室

²診療録管理室

³医療管理課

⁴経営企画課

⁵診療録管理室長

○平田 拓子¹、野上 千穂²、西馬みどり³、大賀 美喜³、西山 謙⁴、水元 一博⁵

④-6 レセプト期間における残業時間短縮の取り組み

済生会福岡総合病院 医事課

○笹栗 央子

④-7 NCD 登録システムによる精度管理とアップロード機能の効果

¹九州大学病院 診療録管理室

²九州大学病院 医療管理課

³九州大学病院 経営企画課

⁴富士通

⁵九州大学病院 診療録管理室長

○塚本 三季¹、松田 風華¹、三輪 美穂¹、川勝 美樹²、大賀 美喜²、西山 謙³、太田 聡司⁴、西村 信之⁴、水元 一博⁵

④-8 RPA (Robotic Process Automation) 導入によるレセプト作成業務時間の削減

¹ 飯塚病院 医事課

² 飯塚病院 情報システム室

○児玉 礼好¹、和多章起子¹、平田あかり¹、城野 彩香¹、花井沙理奈¹、林 貴之²

④-9 病院マネジメントにおける診療記録監査の役割

¹ 九州大学病院 診療録管理室

² 医療管理課

³ 経営企画課

⁴ 診療録管理室長

○野上 千穂¹、三輪 美穂¹、高尾 未穂¹、川勝 美樹²、大賀 美喜²、西山 謙³、水元 一博⁴

一般演題⑤「医療の質・患者サービス」 演題番号⑤-1～⑤-8 / 15:00～15:50

座長：製鉄記念八幡病院 副院長

古賀 徳之

⑤-1 敗血症診断のためのプレセプシンの有用性について（プロカルシトニンとの比較）

¹ 福岡記念病院 LSI メディエンス検査室

² 福岡記念病院

○廣瀬 義憲¹、烏山 浩二¹、大伏美奈子¹、福澤真理子¹、草場美枝子²、大林 博幸²

⑤-2 検査の精度管理 ～技師間差への取り組みについて～

飯塚病院 中央検査部

○犬丸 絵美、浦園 真司、川野 和彦、長谷 一憲、秋永 理恵

⑤-3 採血業務の品質向上に向けての当健診センターでの取り組み

¹ LSI メディエンス 天神クリニックランチ

² LSI メディエンス ステーションクリニックランチ

○野口 智司¹、三島 香織¹、今駒 有美¹、二村ひづる²

⑤-4 入院時支援業務拡大に伴う記録システムの再構築

¹ 九州大学病院 周術期支援センター

² 九州大学病院 医療連携センター

³ 九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター

○淀川 千穂¹、廣澤由美子¹、辛島 祐士¹、坂井清太郎³、中川 尚志¹、水元 一博²

⑤-5 手術室看護師の手術を受ける外国人患者に対するコミュニケーション技術の実践

済生会福岡総合病院 手術室

○中尾 隆浩、原 智美

⑤-6 患者サービスの向上を目指してソーシャルワーカーができること
～制度活用ブックの検証～

国立病院機構九州医療センター 地域医療連携室

○三吉 裕子、首藤美奈子、井上 理子、田中 亜依、大石 博之、二宮 隆史、大力 元子、竹尾 貞徳

⑤-7 退院支援満足度調査で見えたもの

済生会福岡総合病院

○今井 俊介

⑤-8 患者経験価値サーベイ (PX) を活かした目標管理の実践

国立病院機構 九州医療センター 看護部 7階東病棟

○高尾 珠江

一般演題⑥「医療安全Ⅱ」

演題番号⑥-1～⑥-6 / 15:50～16:30

座長：筑後市立病院 副院長

中村 英智

⑥-1 直営化3年目運営の質向上に向けて～インシデント報告から改善活動へ～

筑後市立病院 診療技術部栄養管理室

○本田 尚美、山浦 泰代、池尻 梨菜、黒木 寿恵、鈴木 光世

⑥-2 骨折のある重症心身障害児(者)に対する体位変換表を用いたケアについて

国立病院機構 福岡病院 看護部 6病棟

○廣松 慎一、原 和子、大津 美砂、寺田 由紀

⑥-3 転倒・転落事例の減少に向けた取り組み
～適切な評価を行うために～

国立病院機構 福岡病院 医療安全部会

○家入 幸枝、古川 智一、鴛海 勝治、寺田 由紀、与古田 巨海

⑥-4 ラウンドによる転倒・転落低減の取り組み

飯塚病院

○井本 有紀、占部 彰美、林 真由美、新鹿 深夏、福村 文雄

⑥-5 画像診断報告書の確認不足に対する医療安全対策

¹ 国立病院機構 九州医療センター 医療安全管理部

² 国立病院機構 九州医療センター 放射線科

³ 国立病院機構 九州医療センター 医療情報管理部

○与古田幸代¹、田中 久美¹、安森弘太郎²、野口 智幸²、福泉公仁隆³、岡田 靖¹

⑥-6 インシデント分析シート活用に関する活動報告

飯塚病院 外科 (東7階病棟)

○仲 祐司、清成 道子、林 真由美、新鹿 深夏、福村 文雄

一般演題⑦「看護業務」

演題番号⑦-1～⑦-8 / 16:30～17:20

座長：国立病院機構 九州医療センター 看護部長

廣田 真里

⑦-1 病棟内デイケアを試みた結果と今後の課題

筑後市立病院 看護部東4階病棟

○安武 由貴、木村 恵、大久保 遥、坂本 勝子、平川 佳代、村上 裕美

⑦-2 整形外科病棟におけるクリティカルパス活用の現状と看護師の認識

¹ 国立病院機構 福岡東医療センター 看護部

² 国立病院機構 千葉医療センター

○松浦 美紀¹、大久保充子¹、奥 香奈江²

- ⑦-3 当院における看護師の職務満足度の現状 —自己効力感を高めるための支援の検討—
国立病院機構 福岡病院 看護部看護師長研究会
○大津 美砂、増田 真紀、坂東佳代子、陶山美津子
- ⑦-4 新 PNS 監査方法導入の効果 ～効果的なフィードバックと監査者の育成～
済生会福岡総合病院 看護部
○坂本 美穂
- ⑦-5 A 病院看護部の看護倫理の醸成に向けた結果報告 ～看護業務量調査を活用して～
国立病院機構 九州医療センター 周産期センター
○古池佳代子、島居 基久
- ⑦-6 緩和ケアスキルアップコース修了後の活動 ～看護ナビコンテンツ（看護計画）への展開～
飯塚病院 北7階病棟
○山本 百恵、貞平 成美、東筋 美咲、佐野美和子
- ⑦-7 緩和ケアスキルアップコース修了後の活動報告 ～がん患者の痛みをアセスメントにつなげるために～
飯塚病院 北7階病棟
○貞平 成美、東筋 美咲、山本 百恵、佐野美和子
- ⑦-8 外来における患者の意思決定支援の取り組み —IC 同席と多職種連携の実践結果と外来看護師の意識調査—
国立病院機構 九州医療センター 外来
○城崎 真弓、矢葺 弓貴、金子 弘美